

# 那覇西 逃げ切る

ハンドボール  
（浦添市民体育館）

【男子】

▽3位決定戦

興 南	25	131	12
浦 添	21	101	7
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5
那 覇	21	101	11
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5

▽決勝

興 南	25	111	4
浦 添	21	101	11
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5
那 覇	21	101	11
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5

【女子】

▽3位決定戦

興 南	25	111	4
浦 添	21	101	11
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5
那 覇	21	101	11
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5

▽決勝

興 南	25	111	4
浦 添	21	101	11
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5
那 覇	21	101	11
浦 陽	18	11	7
那 覇	29	141	5



女子決勝 那覇西-コザ 後半、那覇西の金城麻美が20点目のシュートを決める。浦添市民体育館（石川亮太撮影）

を阻止されてからの逆速攻を連続で決められると、点差を詰められ、前半は15-12で折り返した。

後半も先に得点を奪われ、ペースをつかめず、一時は1点差とされたが、「流れが悪い時に自分が決めないと」と、玉城令也（れいや）主将や金城麻美らポイントゲッターがしっかり得点をし、引き離した。

玉城主将は「序盤の速攻はよかったが、後半はディフェンスをサボるようになっていた。このままでは全国では通用しない」と、九州大会派遣が懸かる12月の県大会に向けて、気合を入れた。（石川亮太）

## 序盤から速攻 主導権

女子那覇西は立ち上がり23で逃げ勝った。9月の1になって2連続優勝を果たす。浦添市権に続いて新チームにした。

那覇西は試合開始直後から、速攻で押しまくり、9連続得点で大量リードを奪った。しかし、その後は攻撃が単調になり、シュート



男子決勝 興南-コザ 後半、興南の松川財が速攻からシュートを決める。浦添市民体育館

# 男子は興南 守りしのがぐ

男子興南が、9月の県選手権決勝と同じ顔合わせとなったコザとの頂上対決を25-20で制した。主力選手2人をけがで欠く中、全員

その中でも、GKの山川大貴が後半、積極的に前に出てピンチを救い、黒島監督も「いい位置取りで、相手シュートをセーブしてくれた」と褒めた。

新チームになって2大会連続優勝に、黒島誠主将は「『打倒興南』で向かってくる相手チームをみんなではね返して優勝できたのはよかった」と喜びつつ、「シ

コートまでのキャッチやパスでミスがあった」と、次の大会までの修正を誓った。

（石川亮太）